



Sangam's Community Programme "Tare"

No.3

神奈川県第8団 大堀すみれ

#WHEN WE SHINE

Sangam 内外でのその他のアクティビティ

サイトでの仕事以外では

Tare プログラム参加者は、月・火・木・金は、それぞれ毎回同じコミュニティパートナーへ赴き働きます。水曜日や週末は、その他の Sangam のコミュニティパートナーを訪れ学んだり、Sangam でイベントが行われている時には参加することができます。

◇中学校を訪問◇

ある水曜日は、コミュニティパートナーである近くの中学校を訪れ、生徒たちと交流しました。その日は校内で、環境保全をテーマとしたプロジェクトの発表会をしていました。2~3 人の小さなグループに分かれて、数ヶ月間取り組んできたようです。発表は英語で行ってくれたのですが、どの生徒も英語が堪能で非常に驚きました。



◇他のサイトを訪問◇

私が働いていた施設が祝日の時は、他の Tare メンバーの施設に見学に行く機会もありました。

ある日私が訪れた施設は、目や耳が不自由な子供たちが集うため、そのような子供たちでも楽しめるアクティビティを行っており、非常に勉強になりました。



↑ 風車を作って遊んでいる様子

◇イベントに参加◇

Sangam では、2~3 週間おきにイベント(ヘレンストローセミナーや Sangam 独自のもの)を行っています。

← グループごとに内容が異なっており、この2人は、環境にやさしい農業施設の仕組みについて説明してくれました。

Tare メンバーは、土日や空いた時間には、イベント参加者と一緒にイベントプログラムに参加することが出来ます。

各イベントには必ず Indian Afternoon というプログラムがあり、サリーやパンジャビを着て、インドのダンスや絵画等文化的なものを楽しめます。そして、その日の夜には Sangam にいる人全員でマハディナーをいただきます。マハディナーは、マハラシュトラ州の伝統料理で、伝統に従って床に座って食べます。



バナナの葉のプレートで → 食べるマハディナー

イベント参加者とも交流でき仲良くなれる良い機会で、毎回楽しい時間でした。



◇Sangam の中でキャンプ◇

イベントがない週末に、Sangam のキャンプグラウンドで、ボランティアと Tare でキャンプをしたこともあります。火を囲んで語り合い、ソングを楽しみ、キャンプ料理を食べ、テントで寝て… さらに仲良くなれました。他の国のキャンプソングを聴いて一緒に歌うのはとても面白く盛り上がりました。



午後はオーストラリアのガールガイドとテレビ電話をし、どのような活動をしているのかそれぞれ紹介しました。



↑テレビ電話は小道具も使って和気あいあいと

そして夜は、Sangam 内で World Thinking Day のセレモニーを行いました。近隣のガールガイド・スカウト関係者も招待し、セレモニーの様子は Facebook でライブ配信を行い、多くの人と同時に祝いできたのが印象深かったです。



セレモニーの中で、今回のテーマ、“IMPACT”に因んで、自分のスカウティングに今まで影響を与えた人・これから与えたい人を想う時間があり、初心を思い出す良い機会となりました。

インド生活あれこれ

インドってどんな感じ？

インドに着いて最初に驚いたことは、交通量と人の多さでしょうか。また宗教色が強く、日々の生活の中に宗教との交わりを見ることができたのも興味深かったです。

Sangam の周りはとても落ち着いているので、過ごしやすかったです。週末に Tare メンバーでムンバイやアグラに小旅行をしたこと

もありましたが、プネーはそれらの都市に比べると時間がゆったり流れているような雰囲気があり、インドらしい伝統や文化を知るという意味で最初にプネーに来てよかったと思います。

食事はといえば、Sangam の中で三食地元出身のスタッフが作ってくれ、味つけもマイルドなので、毎食が楽しみでした。休日に外に出かける際に外食するのも面白かったです。インドというとカレーをイメージしがちですが、カレーを食べる機会は案外多くなかったです(笑)

Tare に参加してよかった！

ガールスカウトとしてのスキルアップだけでなく、インドの文化を学びながら、その地域に必要なことを、その地域で育っていない私たちが考えていく点がこれまでの活動と大きく異なり、自分の成長につながったと思います。その分野や地域に精通していない故に持っている異なる視点があるからこそ、改善していくべきことに気が付くことは案外多いです。“失敗してもいい。そこから学べるから”という Sangam のスタッフやボランティアの温かさが、新しいことに挑戦する勇気をくれました。

特に Tare プログラムは初めてインドに来る方にお勧めです。外に出て、様々なことを見聞きする機会が多いため、固定観念や先入観を捨てて、インドという国を知ることができます。

3ヶ月で学んだことを忘れず、日本でのスカウティングに活かしていきたいと思います。

◇World Thinking Day 2018◇

2月22日にはガールスカウト・ガイドとして外せない World Thinking Day をお祝いしました。



午前、インドのボーイスカウトとガールスカウト“The Bharat Scouts and Guides”の Pune の協議会のセレモニーに Sangam にいるメンバー全員で参加しました。セレモニー後、Sangam メンバーはインドのスカウト・ガイドとグループを作り、今回のテーマ“IMPACT”に因んだプログラムを展開しました。私のグループではインドで見られる社会問題について意見交換をしました。

